

## R67c      **Stellar Content of Irregular Galaxy NGC6822**

小宮山裕、八木雅文、宮崎聡、安田直樹(国立天文台)、岡村定矩、関口真木、土居守、嶋作一  
大、仲田史明、古沢久徳、木村仁彦、大内正巳(東京大学)、浜部勝(日本女大)

Local Group に属する不規則銀河 NGC6822 は比較的近距离にあり、個々の星や HII region が分解されて観測可能であることから、銀河内部での星形成史を探る研究が進められている。特に最近 de Blok & Walter の HI の観測により、銀河外周部に非常に広い範囲に渡って HI ガスが分布していることが発見され、不規則銀河の進化を探る上で非常に興味深い天体である。

我々はすばる望遠鏡主焦点カメラ Suprime-Cam を使って、NGC6822 の観測を行なった。BRI の 3 バンドを用いて観測を行ない、seeing size は平均約 0.8 秒角のデータを取得した。積分時間が限られていたために、限界等級は浅めであるものの、de Blok & Walter の観測視野に近い十分広い視野をカバーしている。今回はこのデータを用いて cluster の空間分布と HI ガスの相関、星種族の空間分布などについて議論していきたい。